

北加積地区の主な提言等と回答要旨

提言等の項目	23年度春に開催した「市長と語る会」	
	皆さまからいただいた主な提言等	その際の回答要旨
除雪	スーパー農道は交通量が多く、積雪時は特に危険なため、ぜひ歩道の除雪をしてほしい。また、栃山の交差点の歩道にずっと雪が残っていた。通学時の子どもの安全のため、何とかしてほしい。	丁寧な除雪を心がけていますが、特に雪が多い場合は交差点の拡幅までなかなか手がまわらない状況もあります。なるべくきめ細やかな除雪に努めたいと思います。
震災の被災者受入状況	東日本大震災の被災者について、滑川市の受入状況はどうか。しているならもっとPRしては。	雇用促進住宅で受入を行っており、多いときで約120名、現在は約80名の方が避難しておられます。ご意見については今後参考にさせていただきます。
スポーツ・健康の森公園整備	トイレが4期の計画だが、もっと早くに設置するべきではないか。また、どのくらいの規模のものを考えているのか。トイレは多い方がよい。それから、外灯は明るいものにしてほしい。	全体で2箇所を予定しています。また、クラブハウスの中にもトイレ等を設ける予定で、そちらは来年度になるかと思います。周辺施設のトイレの併用等も考慮しながら、また利用者人口を考慮した規模のものを適地に設置したいと思います。施設照明は設置費用が大きいことから多目的広場のみで、陸上競技トラックは予定していません。ただ、いつでも設置できるよう配管工事は行っておく予定です。
防災	東日本大震災のような地震が滑川市で起きた場合、人的・物的被害はどれだけになるか。財政出動等も含めた危機管理について、想定する部署が役所にあるのか。また、市民の防災意識を高めるため、「生活環境課」を「環境防災課」に、また議会の「総務文教消防委員会」を「総務文教防災委員会」に名前を変更したらどうか。さらに、スポーツ・健康の森公園を避難地区に指定してはどうか。	現時点で、シミュレーションはできていません。先の震災で様々なデータも出てくると考えますので、これから検討できるものと考えています。防災対策の部署、課名変更については、今後の参考にさせていただきますと思います。スポーツ・健康の森公園の建設地である総合体育センター周辺用地は、すでに広域避難地として地域防災計画で指定しています。
財政状況	公債費のうち、利子分はどれだけか。それを、いつまでどのくらいまで下げるのか。	元金が約9億円、利子が約3億円となっています。なるべく起債せず、財政調整基金も積み増す予定としており、少なくとも改善に向かっていると考えています。
学校区	東部小学校に子どもを通わせたいがために、野町に住んでいながら隣の中野島町内会に入る家庭がある。現在、学校区は決められているが、それが町内会単位の運用にされており、同じ町内の中で違う学校に通う子どもが混在している状態で、コミュニティの存続にも関わる。学校区については住所単位として法律を厳格に運用すれば、問題は解決する。	法令や実態等を調査・確認の上で、総合的に考える必要があると思います。町内会の皆さんとも相談させていただきながら、検討したいと思います。